

Shokuhin News - November 2004 -

神戸大学 農学部 生物機能化学科 食品・栄養化学研究室

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 電話 078-803-6553 Fax 078-803-6553

e-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

News

藪下君と青木さんが結婚式!?

藪下君 (00年修士) と青木さん (自称、現役 OG。現在、生物機能開発化学・修士2年)、お二人のおめでたい話ではありません。学部時代の友人の結婚式にお二人が参加したようです。そこでの出来事を青木さんが語ってくれました。

ヤブー! JAPAN ニュース

題して、「ブーケキャッチャー青木」

10月30日、青木にとってはじめての「友人の結婚式」式はチャペルで行われた。当然、世の未婚女性たちが燃える「ブーケトス」もあった。しかし、闘争心の強くない青木に、ブーケを手にする可能性は与えられなかった。ちょっとうやまいいと思いつつも、これが現実とあきらめる青木。そんな思いを胸にひめつつも、結婚式、披露宴、二次会、と数々のイベントが順調に行われ、とうとう終焉を迎えるときがきた。すると、花嫁から会場の未婚女性たちに召集がかかった。「私が持っていたブーケをあげる」式のときに投げられたブーケはブーケトス用のもので、花嫁が持っていたブーケが別にある、と言うのである。協議の結果、ジャンケンで勝ったものがブーケを受け取ることにした。青木、燃える。・・・いける! 勝てみせる! 根拠のない自信であったが、それはときとして奇跡へとつながる。「よっしゃー!」叫ぶ青木。みごと勝利。こうして、青木はブーケを手になることとなる。しかも、藪の目の前で。藪はあきれ顔でこう言った。「お前、何やってるんだ〜。恥ずかしい女だな〜」何とでも言いたまえ。とにかく今日の私は、ブーケキャッチャー青木なのだから。

微笑ましいです。羨ましいです。吉報をお待ちしています。

青木由葵子ポスター賞!

静岡で開催された「2004 International Conference On O-CHA(tea) Culture And Science」で青木由葵子さん (自称、現役 OG。現在、生物機能開発化学・修士2年) が、見事にポスター賞。「お茶の詰め合わせ」を手に入れました。

藤原慎司君・大井直美さん学会デビュー!

藤原慎司君 (M1) は名古屋で行われた「日本過酸化脂質・フリーラジカル学会」で、大井直美さん (M2) は「2004 International Conference On O-CHA(tea) Culture And Science」でそれぞれ学会デビューをはたしました。藤原君は堂々とした話しぶりで来場者を魅了したのですが (言い過ぎ?)、残念ながら口頭発表だったので写真におさめることはできませんでした。一方の大井さんは写真の通り、元気いっぱい、英語もいっぱいいっぱい。よくがんばりました。



なぜか V サインの大井さん (M2)

論文・学会報告

学会発表)

● 藤原慎司、上原麻耶、橋本堂史、榊原啓之、金沢和樹「DNA 酸化的損傷について」日本過酸化脂質・フ

リーラジカル学会第28回大会10月28、29日 (名古屋) 過酸化脂質研究 28, p.33, 2004

● Takashi Hashimoto, Kazuki Kanazawa, and Hitoshi Ashida, 「Protective effect of green tea on etoposide-induced apoptosis in rat thymocytes」 2004 International Conference On O-CHA (tea) Culture And Science (Shizuoka) 4-6 November, 2004, Abstracts p.102

● Hiroyuki Sakakibara, Hitoshi Ashida, Itsuko Fukuda, Takashi Furuyashiki, Yuji Nonaka, Takashi Sano, and Kazuki Kanazawa 「Intake of green tea increases antioxidative potency in rats」 2004 International Conference On O-CHA (tea) Culture And Science (Shizuoka) 4-6 November, 2004, Abstracts p.107

● Aoki Yukiko, Takashi Hashimoto, Ken-ichi Yoshida, and Kazuki Kanazawa 「Suppressive effects of catechins on differentiation of 3T3-L1 preadipocyte」 2004 International Conference On O-CHA (tea) Culture And Science (Shizuoka) 4-6 November, 2004, Abstracts p.113

● Itsuko Fukuda, Iwao Sakane, Shin Nishiumi, Ichiro Shirasugi, Shin-ichi Sawamura, Kazuki Kanazawa, Ken-ichi Yoshida, and Hitoshi Ashida 「Tea has the potential to reduce the dioxin risk」 2004 International Conference On O-CHA (tea) Culture And Science (Shizuoka) 4-6 November, 2004, Abstracts p.120

● Naomi Oi, Hiroyuki Sakakibara, Shinji Fujiwara, Chinatsu Ito, Chun Li, Swadesh K. Das, Baiyila Wu, and Kazuki Kanazawa 「Comparison of tea components among the great six Chinese teas」 2004 International Conference On O-CHA (tea) Culture And Science (Shizuoka) 4-6 November, 2004, Abstracts p.123

- Miho Goto, Takashi Hashimoto, Shinya Fukuda, Midori Nobuchi, Chengyuan Piao, Weitao Shang, Rie Namba, Yunge Lu, and Kazuki Kanazawa 「Protective effects of Chinese tea on carbon tetrachloride-induced liver injury」 2004 International Conference On O-CHA (tea) Culture And Science (Shizuoka) 4-6 November, 2004, Abstracts p.123



皆さんは風邪などひかないよう気をつけて下さい。なお、このファイルはウイルスに感染していないと思いますが、くれぐれも注意して下さい。
(橋本堂史:01 年度博)

Events

- 12月10日に生物機能化学科の縦割りコンパがあります。2次会会場は決まっていますが、当日参加できそうな OB/OG の方は、メールまたは電話でご連絡下さい。
- 12月18日に第33回農学部六甲山20Km マラソンがあります。参加できる OB/OG の方は、メールまたは電話でご連絡下さい。おそらく打ち上げをします。ちなみに現在エントリー予定のメンバーは、榊原博士 (01年度博)、後藤美保 (M2)、大井直美 (M2)、藤原慎司 (M1) です。
- 12月22日 (水) に夕方5時から滝川記念館にて研究室の忘年会を行います。参加できる方はご連絡下さい。

編集後記

今月号は、青木さん特集になりました。それから今月号の発行が遅れてすみません。学会と学実疲れなどで少し弱って遅れました。しかも先週末から風邪をひき、のどと鼻にきています。寒くなってきましたが、